

I

学部教育の理念と目標

- 学部教育の理念と目標

学部教育の理念と目標



法学部の人材養成・教育研究上の目的

法学部長 ● 北 坂 尚 洋

法学部は、「法学（政治学を含む。）の学修及び研究を通じて、現代社会の諸問題に積極的に取り組み、地域社会、企業活動、公共分野及び国際社会に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、広範な一般教養を身に付け、法学の専門的知識及び法的思考力を有する人材を養成することを目的とする。」と定めています（福岡大学学則第1条2項2号）。

学生諸君が、法・政治について幅広い知識を修得し、それをを用いて現実に生じる問題に柔軟に対処し解決する力を身につけること、これこそが法学部の教育目標です。この目標を達成するために、法学部では体系的な教育課程を設けています。是非、その意味を理解し、自ら力をつけようという強い意欲を持って授業に参加してください。

1年次では、法学部での勉強の仕方・基本的スキルを身につけ、専門教育の基礎的知識を修得することを目指してください。いわば、土台作りです。初めて本格的に法学の勉強に取り組むのですから、戸惑うことも多いでしょう。勉強の方法が分からないということではつまづかないように、1年次生全員に、「法学部入門ゼミ」、「基礎ゼミ」（法律学科のみ）、「パワーアップゼミ」（経営法学科のみ）のいずれかの履修を義務づけています。これらの授業はすべて、1人の教員と15人から20人程度の学生で構成され、相互に意見を述べ合いながら進められます。また、専門教育の基礎科目として、「民法入門」、「民法総則」（法律学科では、「憲法Ⅰ」、「憲法Ⅱ」を含む）を必修科目として配置しています。授業では初めて聞く言葉も多くすぐには分からないことも多いかと思います。積極的かつ率直に教員に質問し、授業を理解するように心がけてください。自分が疑問に思ったことは、他の方も疑問に思っていることが多いかと思います。勇気を持って一歩踏み出してみてください。

2年次からは、学生諸君それぞれの関心と希望する進路に応じてコースを選択し勉強することになります。法律学科においては、「法律総合コース」、「公共法務コース」、「総合政策コース」が、経営法学科においては、「企業法コース」、「国際コース」が設置され、コースの趣旨・目的に合った科目（コース科目）が適切に配置されています。さらに、学生諸君が体系的・計画的に履修できるように、コースごとに専門教育履修モデルを設定しています。それぞれのコースが何を指すものなのか（教育目標）をきちんと理解し、また、コース科目をチェックしどのような授業を履修することになるのかについてイメージを持ち、コースを選択してください。ある科目を理解するために他の科目の知識が必要となることがあります。専門教育履修モデルを十分に参照し履修する科目を決定してください。自らの関心を深め将来の進路をにらみながら勉学に取り組み、法学の基礎的知識と法的思考力を身につけ、現代社会に生じる問題に適切な解決策を提示する力を身につけるように努めてください。

丸暗記してそれを書き出す、いわゆるコピーペ（コピーアンドペースト）は、法学部での勉強ではありません。自ら理解し考えようとするのが最も大事なことです。知識を覚えるのではなく、知識を使って納得するまで考え抜くという姿勢で勉強に臨んでください。この4年間で社会において活躍するために必要な法的知識・法的思考力を十分に身につけられるよう心より願っています。